

第68回関東大学女子バスケットボールリーグ戦 取材・撮影要項

関東大学女子バスケットボール連盟

関東大学女子バスケットボール連盟は、「全日本大学バスケットボール連盟 情報セキュリティポリシー」及び「関東大学女子バスケットボール連盟 危機管理に関するガイドライン」に則り、『第68回関東大学女子バスケットボールリーグ戦』における取材・撮影活動に関して、下記に定めます。

本要項はこれまでの本連盟の対応を明文化したものであり、スポーツ報道を目的とした取材・撮影を阻害するものではありません。これまで通り、報道に携わる関係各社の記者、カメラマン、関係者の方に対して、バスケットボール競技における資料、そして取材・撮影の機会と場所を可能な限り提供し、快適に取材業務を遂行して頂くための計画、準備、援助を行い、十分な配慮を払います。

しかし、最近ネットオークション等で、選手の肖像権、パブリシティ権を無視して、商業活動をしているものが多発しています。さらに、盗撮などの悪質な犯罪行為も無視できなくなってきています。また、個人でブログやホームページを開設し、選手の肖像権や一般観客のプライバシーの侵害による問題や苦情も後を絶ちません。

健全な取材環境の確保のために、別紙規定のルール厳守とIDカード及び身分証明の着用・明示にご協力下さいますようお願い致します。

記

別紙「取材・撮影規定」に則り、本連盟指定の申請書に必要事項を明記の上、提出期限までに学連事務所「関東大学女子バスケットボール連盟 広報部宛」へFAX(03-5459-3558)して申請をすること。

【申請書 提出期限】

取材・撮影希望日の3日前まで【期限厳守】

- 必要事項に不備・不足がある場合には、申請書の再提出をお願いしたり、取材をお断りしたりすることがあります。また、取材・撮影内容の確認、取材・撮影者の人数調整をお願いすることがある旨、予めご了承下さい。
- 大会当日は、申請書のコピー及び御名刺を大会会場入口の受付に提示して入場し、報道受付にてIDカードを受け取り、確認しやすいよう常に身に付けて下さい。取材終了後にはIDカードを必ず返却して下さい。
- 原則として事前申請のないメディアには当日申請を許可しませんが、何らかの理由により、所定の申請が出来なかった方で、新聞などニュースメディアの関係者であることが確認された場合に限り、例外的に現場で許可を与えることがあります。

何かご不明な点がございましたら、学連事務所（03-5459-3557）関東大学女子バスケットボール連盟 広報部までご連絡下さい。

関東大学女子バスケットボール連盟 取材・撮影規定

1. 「スポーツ報道」を目的とした取材・撮影についてのみ、受け付けます。それ以外の目的での取材や撮影には、一切応じません。
※ただし、チーム関係者（部員・保護者）のスカウティングを目的とした撮影や記念撮影については、この限りではありません。混乱を避けるために、大会当日、チームの代表者がチーム関係者（部員・保護者）の分を一括して、大会本部にて所定事項を記載し、IDカードを受け取って下さい。
2. 取材申請ができるのは、次の方です。
 - ・運動記者クラブに所属する記者
 - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員
 - ・雑誌、週刊誌の発行元の社員または専属の記者
 - ・本連盟加盟大学に所属する「大学スポーツ新聞」や「大学WEB」に記事を掲載する目的の記者
3. 撮影申請ができるのは、次の方です。
 - ・運動記者クラブに所属する記者および写真記者協会に所属するカメラマン
 - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員または専属のカメラマン
 - ・本連盟加盟大学に所属する「大学スポーツ新聞」や「大学WEB」の写真を掲載する目的で撮影するカメラマン
 - ・出場するチームが当該試合より事前に本連盟に申請書を提出し、本連盟が受理したカメラマン（尚、当該校以外の試合を会場のフロアレベルで撮影する事は出来ない）
 - ・本連盟の広報活動・プログラム作成等のために本連盟が依頼したカメラマン
4. インターネットメディア（携帯サイトを含む）単体での取材・撮影申請は、原則として受け付けません。
5. 大会期間中、監督や選手へのインタビュー・取材を行う際は、学生役員及び所属チーム担当者を介して下さい。特に、選手への直接交渉は控えてください。
6. 立入禁止場所・土足禁止の遵守など、会場の利用規則に従って行動して下さい。
7. 取材・撮影エリアを遵守し、学生役員の指示に従って下さい。観客席など、取材・撮影エリア以外での取材・撮影は原則として禁止しています。また、観客の視野を妨げる位置での取材・撮影は出来ません。
8. 撮影の際は、試合進行の妨げにならないよう、コート・選手との距離を保つよう注意し、審判員・学生役員の指示に従って下さい。フラッシュを用いた撮影は禁止します。
9. 公序良俗に反する内容の撮影を行っている（または、そう疑われる行動をとっている）際は、撮影の中断を要求します。再度の注意に従わない場合は、会場から退出して頂きます。その際、入場料の返還には応じません。
10. 既に撮影した映像の提示を求める場合があります。その中に明らかに「スポーツ報道」目的以外の映像がある場合は、その場で映像の削除を要求したり、フィルム（メディア）を本連盟で預かり内容確認後、対応を協議させて頂いたりすることがあります。
11. 取材結果や映像等を、申請書に記載した媒体以外に掲載しないで下さい。報道以外の目的や個人のホームページ、ブログ等に2次利用しないようお願い致します。2次利用が発覚した場合、直ちに削除を求めます。
12. 取材・撮影の際、ボールあるいは選手との接触など、不慮の事故が発生した場合は、怪我に対する応急処置は行いますが、カメラの破損などの物品損害についての補償には、選手・チーム・本連盟のいずれも応じません。
13. 本連盟が不相当と判断した行為に対しては、その都度学生役員の指示に従って下さい。
14. 上記の規則に従わない者は取材・撮影許可を取り消され、今後の関東大学女子バスケットボール連盟主催試合での取材・撮影をお断りする旨がある旨、予めご承知おき下さい。